

入札制度について

平成29年度	工事契約落札率別内訳表	・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
平成29年度	条件付き一般競争入札実施状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P2～5
平成29年度	変動型最低制限価格方式による入札実施状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P6

平成29年度 工事契約落札率別内訳表 (平成29年12月31日現在)

(設計金額130万円以上)

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

落札率 (%)	件数	契約金額総額 (円)
70未満	0	0
70以上80未満	0	0
80以上90未満	66	1,808,526,528
90以上93未満	2	190,217,160
93以上95未満	31	509,203,800
95以上97未満	5	106,980,000
97以上99未満	0	0
99以上99.3未満	0	0
99.3以上99.6未満	1	4,190,400
99.6以上	0	0
合計	105	2,619,117,888
平均落札率	90.60%	

- ※随意契約を除く。
- ※災害復旧工事を除く。
- ※小数点第三位以下切捨て。

平成29年度 条件付き一般競争入札実施状況（平成29年12月31日現在）

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

番号	工事名	工種 等級等	予定価格 (税抜き)	最低制限価格 (税抜き)	落札額 (税抜き)	落札率 %	申請者数	応札者数	最低制限価格 応札者数	入札日
1	立岩会館生活改善室改修工事	建築Ⅲ	5,921,000	5,328,000	5,328,000	89.98%	5	4 (辞退1)	3	29.4.25
2	長楽寺団地公営住宅建設工事【2者JV】	建築Ⅳ	383,946,000	345,551,000	345,551,000	89.99%	4	4	4	29.5.16
3	飯塚市立小中一貫校幸袋校附帯建物建設工事	建築Ⅰ	133,550,000	120,195,000	120,195,000	90.00%	5	3 (辞退1) (落除き1)	1	29.5.16
4	若菜小学校大規模改造(その1)工事	建築Ⅰ	137,463,000	123,716,000	123,716,000	89.99%	4	3 (落除き1)	3	29.5.23
5	若菜小学校大規模改造(その2)工事	建築Ⅰ 建築Ⅱ	60,337,000	55,600,000	55,932,000	92.69%	8	7 (落除き1)	変動型	29.5.23
6	青葉台団地公園整備工事	土木Ⅳ (偶数)	4,007,000	3,510,000	3,510,000	87.59%	23	20 (失格2) (落除き1)	20	29.5.30
7	飯塚市立幸袋中学校区小中一貫校斜路整備工事	土木Ⅰ	93,495,000	83,444,000	83,444,000	89.24%	16	14 (落除き2)	14	29.6.6
8	飯塚市立鎮西中学校区小中一貫校グラウンド造成(1工区)工事	土木Ⅰ	87,844,000	77,091,000	77,091,000	87.75%	16	13 (落除き3)	13	29.6.6
9	飯塚市立鎮西中学校区小中一貫校グラウンド造成(2工区)工事	土木Ⅱ	45,597,000	40,544,000	40,544,000	88.91%	18	18	18	29.6.6
10	飯塚市立幸袋中学校区小中一貫校外構工事	土木Ⅱ	44,928,000	39,923,000	39,923,000	88.85%	17	15 (失格1) (落除き1)	15	29.6.13
11	秋松橋補修工事	土木Ⅲ	23,935,000	20,552,000	20,552,000	85.86%	23	23	23	29.8.1
12	立納骨堂敷擁壁改修工事	土木Ⅲ 土木Ⅳ (偶数)	11,065,000	9,404,000	9,405,000	84.99%	41	40 (落除き1)	変動型	29.8.1
13	長楽寺団地集会所建設工事	建築Ⅱ	27,028,000	24,268,000	24,268,000	89.78%	7	7	7	29.8.29

平成29年度 条件付き一般競争入札実施状況（平成29年12月31日現在）

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

番号	工事名	工種 等級等	予定価格 (税抜き)	最低制限価格 (税抜き)	落札額 (税抜き)	落札率 %	申請者数	応札者数	最低制限価格 応札者数	入札日
14	蓮台寺河川改修工事	土木Ⅱ	45,748,000	40,692,000	40,692,000	88.94%	15	15	15	29.9.12
15	楽市橋補修工事	土木Ⅱ 土木Ⅲ	40,852,000	34,754,000	34,754,000	85.07%	33	32 (落除き1)	変動型	29.9.12
16	鯉田井手ノ上用排水路改良(6工区)工事	土木Ⅲ	22,806,000	20,187,000	20,187,000	88.51%	22	21 (失格1)	21	29.9.20
17	小井手井堰改良(その2)工事	土木Ⅲ	22,580,000	19,606,000	19,606,000	86.82%	18	18	18	29.9.26
18	飯塚市消防団飯塚方面隊第5分団片島分隊車庫等建替工事	建築Ⅱ	23,142,000	20,621,000	20,621,000	89.10%	9	7 (辞退1) (失格1)	7	29.9.26
19	飯塚市消防団飯塚方面隊第6分団相田分隊車庫等建替工事	建築Ⅱ	23,097,000	20,630,000	20,630,000	89.31%	9	6 (落除き1) (辞退2)	6	29.9.26
20	中公園トイレ整備工事	建築Ⅱ	11,768,000	10,282,000	10,282,000	87.37%	7	4 (落除き1) (辞退1),(失格1)	4	29.9.26
21	太郎丸・相田線道路修繕(その2)工事	土木Ⅳ (奇数)	1,905,000	1,672,000	1,672,000	87.76%	20	20	20	29.10.3
22	栄町地区排水路改良工事	土木Ⅲ	21,688,000	19,232,000	19,232,000	88.67%	17	17	16	29.10.11
23	長尾京ヶ迫線道路修繕工事	土木Ⅳ (偶数)	2,288,000	2,008,000	2,008,000	87.76%	21	21	21	29.10.11
24	大人・田川原2号線道路改良工事	土木Ⅱ 土木Ⅲ	41,584,000	35,362,000	35,367,600	85.05%	29	28 (落除き1)	変動型	29.10.31
25	秋松地区農道改良工事	土木Ⅲ	27,140,000	23,666,000	23,666,000	87.19%	17	15 (落除き2)	15	29.10.31
26	柳橋水路改良工事	土木Ⅲ	21,070,000	18,335,000	18,335,000	87.01%	16	14 (落除き2)	14	29.10.31

平成29年度 条件付き一般競争入札実施状況（平成29年12月31日現在）

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

番号	工事名	工種 等級等	予定価格 (税抜き)	最低制限価格 (税抜き)	落札額 (税抜き)	落札率 %	申請者数	応札者数	最低制限価格 応札者数	入札日
27	明星寺旧埋立地擁壁設置工事	土木Ⅲ	20,344,000	18,004,000	18,004,000	88.49%	16	13 (落除き3)	13	29.10.31
28	勢田地区防火水槽取壊工事	土木Ⅳ (奇数)	2,762,000	2,432,000	2,432,000	88.05%	20	20	20	29.10.31
29	筑穂ふれあい交流センター整備(その2)工事	建築Ⅱ	21,849,000	19,504,000	19,504,000	89.26%	5	5	5	29.10.31
30	新庁舎外周整備(第3期)工事	土木Ⅳ (偶数)	6,990,000	6,143,000	6,143,000	87.88%	22	20 (落除き1) (失格1)	20	29.11.7
31	八木山地区浸水対策(護岸改良)工事	土木Ⅳ (偶数)	3,807,000	3,328,000	3,328,000	87.41%	20	18 (落除き2)	18	29.11.7
32	桜ヶ丘団地下水道改良工事	土木Ⅳ (奇数)	5,599,000	4,872,000	4,872,000	87.01%	19	19	19	29.11.7
33	サンビレッジ茜キャンプ場登口道路拡幅工事	土木Ⅳ (奇数)	5,850,000	5,027,000	5,027,000	85.93%	18	17 (辞退1)	16	29.11.14
34	笠城ダム公園トイレ整備工事	建築Ⅱ	11,458,000	10,225,000	10,225,000	89.23%	5	4 (辞退1)	4	29.11.14
35	棕本・西ノ浦上2号線道路修繕工事	土木Ⅳ (偶数)	3,062,000	2,688,000	2,688,000	87.78%	19	18 (落除き1)	18	29.11.28
36	飯塚立体駐車場改修(Ⅰ期)工事	建築Ⅱ	45,689,000	41,097,000	41,097,000	89.94%	6	5 (辞退1)	4	29.12.5
37	伊川地区水路改良工事	土木Ⅳ (奇数)	3,160,000	2,754,000	2,754,000	87.15%	15	15	15	29.12.5
38	君ヶ畑村中2号線道路修繕工事	土木Ⅳ (偶数)	3,063,000	2,690,000	2,690,000	87.82%	13	13	13	29.12.5
39	徳前地区水路改修工事	土木Ⅲ	17,574,000	15,517,000	15,517,000	88.29%	10	10	10	29.12.12

平成29年度 条件付き一般競争入札実施状況（平成29年12月31日現在）

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

番号	工事名	工種 等級等	予定価格 (税抜き)	最低制限価格 (税抜き)	落札額 (税抜き)	落札率 %	申請者数	応札者数	最低制限価格 応札者数	入札日
40	庄内元吉地区浸水対策(河川改良)工事	土木IV (奇数)	5,998,000	5,250,000	5,250,000	87.52%	14	14	14	29.12.19
41	(仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(付帯・ その1)工事	建築II 建築III	7,974,000	7,532,000	7,663,000	96.09%	9	7 (辞退1) (失格1)	変動型	29.12.19
42	(仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(付帯・ その2)工事	建築II 建築III	7,916,000	7,410,000	7,425,000	93.79%	10	8 (落除き1) (辞退1)	変動型	29.12.19
平均						88.47%	15.26	14.16	12.97	

- ※ 災害復旧工事を除く。
- ※ 小数点第三位以下切捨て。
- ※ 最低制限価格応札者数の平均は、変動型最低制限価格対象工事を除いたもの。
- ※ 変動型最低制限価格を下回ったことによる失格については、応札者数の失格には加えない。

平成29年度 変動型最低制限価格方式による入札実施状況（平成29年12月31日現在）

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

番号	工事名	工種 等級等	予定価格 (税抜き)	変動型 最低制限価格 (税抜き)	落札額 (税抜き)	落札率 %	申請者数	応札者数	最低制限価格を 下回った 失格者数	入札日
1	若菜小学校大規模改造(その2)工事	建築Ⅰ 建築Ⅱ	60,337,000	55,600,000	55,932,000	92.69%	8	7 (落除き1)	2	29.5.23
2	立納骨堂敷擁壁改修工事	土木Ⅲ 土木Ⅳ (偶数)	11,065,000	9,404,000	9,405,000	84.99%	41	40 (落除き1)	6	29.8.1
3	楽市橋補修工事	土木Ⅱ 土木Ⅲ	40,852,000	34,754,000	34,754,000	85.07%	33	32 (落除き1)	11	29.9.12
4	大人・田川原2号線道路改良工事	土木Ⅱ 土木Ⅲ	41,584,000	35,362,000	35,367,600	85.05%	29	28 (落除き1)	7	29.10.31
5	(仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(付帯・その1)工事	建築Ⅱ 建築Ⅲ	7,974,000	7,532,000	7,663,000	96.09%	9	7 (辞退1) (失格1)	5	29.12.19
6	(仮称)飯塚市立穂波東小中学校建設(付帯・その2)工事	建築Ⅱ 建築Ⅲ	7,916,000	7,410,000	7,425,000	93.79%	10	8 (落除き1) (辞退1)	3	29.12.19
平均						89.61%	21.66	20.33	5.66	

※ 災害復旧工事を除く。

※ 小数点第三位以下切捨て。

※ 落札率は、落札額を予定価格で除したものの。

総務委員会資料
平成30年1月31日提出

平成30年度

飯塚市公共工事入札制度改正

総務部 契約課

平成 30 年度飯塚市公共工事入札制度改革（概要）

本市の入札制度については、競争性、透明性の高い公正な入札・契約制度、地元業者の育成、公共工事における品質確保、公平・公正な入札の執行、事務の簡素化・効率化をめざし、条件付き一般競争入札の導入・拡充、変動型最低制限価格制度の導入を行うなど入札制度の改革に取り組んできたところです。今回も同様の観点から、下記の入札制度改革に取り組むものです。

1. 総合評価落札方式の試行導入について

価格だけではなく価格以外の要素を含め総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を設計金額 1 億 5 千万円（税込み）以上の土木一式工事、建築一式工事において試行導入する。

2. 郵便入札の試行導入について

市外業者を主たる対象として発注する建設コンサルタント業務（設計金額 500 万円（税込み）以上の案件）において、応札者の負担軽減、入札事務の簡素化を目的とする郵便入札を試行導入する。

3. 格付における主観点数項目の拡充及び工事成績評定基準の見直しについて

平成 31 年（2019 年）度の入札参加資格申請における工事業業者の格付けを行う際の総合評価点数を構成する一つの主観点数の項目について、地元業者の育成の観点から、現在設定している工事の内容に関する評価項目である「工事成績」に加え、社会性を評価する評価項目である「障がい者雇用の実績」、「子育て支援・男女共同参画の取組」、「消防団協力事業所登録」、「人権問題啓発研修への参加又は実施」の 4 項目を追加し拡充する。また、工事成績評定基準の点数幅等を見直す。

目 次

1. 総合評価落札方式の試行導入について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3～P 4
2. 郵便入札の試行導入について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5
3. 格付けにおける主観点数項目の拡充及び工事成績評定基準の見直しについて・・・・ P 6～P 7

1. 総合評価落札方式の試行導入について

概要 総合評価落札方式について、平成 30 年度から設計金額 1 億 5 千万円（税込み）以上の土木一式工事、建築一式工事において試行導入する。

目的 価格に加えて価格以外の要素を含めて総合的に評価する落札方式を導入することにより、総合的に優れた調達を行うことを目的とする。

内容

対象工種、金額	土木一式、建築一式 設計金額1億5千万円（税込み）以上
審査	総合評価落札方式により入札を行おうとするときは、次の事項を、飯塚市工事請負業者選考委員会に諮る。 <ul style="list-style-type: none">・評価の方法及び技術評価の基準の決定・評価点の決定
学識経験を有する者の意見の聴取	福岡県総合評価技術委員会を活用する。
評価及び落札者の決定	総合評価落札方式は、標準点に技術評価における評価項目ごとの得点の合計点である加算点を加えたもの(以下「技術評価点」という。)を当該入札者の入札価格で除す式で得られた評価値をもって行う。 技術評価点 = 標準点 + 加算点 評価値 = [技術評価点(標準点 + 加算点)] / [入札価格] 落札者の決定は、次に掲げる要件の全てに該当する者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする。 <ul style="list-style-type: none">・入札価格が予定価格の範囲内で、失格基準価格以上であること。・入札価格が低入札価格調査を実施する基準となる価格を下回る場合は、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがないこと。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公告において定めた入札参加資格等を全て満たしていること。 <p>評価値の最も高い者が複数ある場合は、くじにより落札者を決定する。</p>
低入札価格調査制度及び失格基準価格の導入	<p>低入札価格調査制度とは、「低入札価格調査基準」（低入札価格調査を実施する基準となる価格）を下回る入札があった場合に、適正な工事の施工が可能か、疑義が生じるため、入札者の積算根拠等について調査を行うもの。総合評価落札方式においては、最低制限価格制度の採用が認められていないことから、ダンピング排除の効果を得るため、価格による失格基準と併用する。</p>
告示から落札者決定までの期間	約60日

適用 平成 30 年度から

2. 郵便入札の試行導入について

概要 郵便入札を、建設コンサルタント業務で設計金額税込み 500 万円以上の案件に試行導入する。

目的

市外業者を主たる対象として発注している建設コンサルタント業務のうち設計金額が税込み 500 万円以上の案件において、応札者の負担軽減（交通費、拘束時間の軽減）、入札事務の簡素化・効率化（入札時間短縮、確認書類の削減）を目的として郵便入札を試行導入する。

内容

対象	設計金額 500 万円(税込み)以上の市外業者を主たる対象として発注する建設コンサルタント業務
郵送の方法	一般書留又は簡易書留（郵便局留め）
開札の立会人	2 人とし、指名する業者の中から選任する。なお、選任外で当該案件入札参加者が立会を希望する場合は立会を認める。
開札	対象業務ごとにあらかじめ定めた日時及び場所において、選任された立会人の前で行う。 同価格の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。
入札の延期、中止、取消し	郵便事情等により事故が発生した場合又は不正な行為等により必要があると認めるときは、入札の延期、中止又は取消しを行うことができる。

適用 平成30年度から

3. 格付けにおける主観点数項目の拡充及び工事成績評定基準の見直しについて

概要

工事業者の格付けを行う際の総合評価点数を構成する一つの主観点数の項目について、平成31年（2019年）度の格付けから、現在設定している工事の内容に関する評価項目である「工事成績」に加え、社会性を評価する評価項目である「障がい者雇用の実績」、「子育て支援・男女共同参画の取組」、「消防団協力事業所登録」、「人権問題啓発研修への参加又は実施」の4項目を追加し拡充する。また、工事成績評定基準の点数幅等を見直す。

目的

技術と経営に優れた地元業者の育成及び市が取り組む政策を推進するため、主観点数の見直しを図る。

内容

【追加項目】

(1) 障がい者雇用（3点）

障がい者を1人以上雇用している企業・事業所を評価するもの

(2) 子育て支援・男女共同参画（3点）

「福岡県子育て応援宣言企業登録制度」に基づき登録された企業・事業所又は「女性の大活躍推進福岡県会議」自主宣言に登録された企業・事業所を評価するもの

(3) 消防団協力事業所登録（3点）

事業所が消防団活動に協力することを社会貢献として賞揚する「消防団協力事業所表示制度」の導入を推進し、地域の消防防災力の充実強化等の推進するもの

(4) 人権問題啓発研修への参加又は実施（3点）

企業における「人権問題啓発の取組」を評価項目とすることにより、企業における人権問題啓発研修の参加又は実施の取組を推進するもの

【工事成績評定点数の幅等の見直し】

「加減点なし」の幅(65点以上80点未満)を5点刻みとし、「加減点なし」の幅を縮小して加点幅を増やすとともに、加点の新設部分と現行の加点の点数の見直しを行う。

飯塚市競争入札参加者格付基準（平成18年飯塚市告示第6号）

別表第2（第4条関係）

主観的事項の評定基準

見直し前

加減	減点（－）			加減点なし	加点（＋）		
工事成績評定 平均値	55点未満	55点以上 60点未満	60点以上 65点未満	<u>65点以上</u> <u>80点未満</u>	80点以上 85点未満	85点以上 90点未満	90点以上
加減 点数	15	10	5	<u>0</u>	<u>5</u>	<u>10</u>	15



別表第2（第4条関係）

工事成績の評定基準

見直し後

加減	減点（－）			加減点なし	加点（＋）				
工事成績評定 平均値	55点未満	55点以上 60点未満	60点以上 65点未満	<u>65点以上</u> <u>70点未満</u>	<u>70点以上</u> <u>75点未満</u>	<u>75点以上</u> <u>80点未満</u>	80点以上 85点未満	85点以上 90点未満	90点以上
加減 点数	15	10	5	<u>0</u>	<u>3</u>	<u>6</u>	<u>9</u>	<u>12</u>	15

適用 追加項目の反映は平成 31 年度の格付から、工事成績評定点数の幅の見直しは平成 30 年度の格付から適用する

※追加項目については、格付年度の前年 1 月から 12 月までの取組分を反映するが、平成 31 年(2019 年)度の格付にあたっては、平成 30 年 4 月から 12 月までの取組分を反映する。